

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「2025年のありたい姿」へのマイルストーンと位置付ける2021年度までの3か年の中期経営計画「Vision UBE 2025 ～Prime Phase～」において、以下の基本方針および数値目標を掲げておりますが、経済情勢の変化などもあり、最終年度の数値目標の達成は困難な見通しとなっております。

◆基本方針

- i) 事業の成長基盤強化
- ii) 経営基盤（ガバナンス）の強化
- iii) 資源・エネルギー・地球環境問題への対応と貢献

◆数値目標

＜主要項目＞		＜経営指標＞	
	2021年度目標		2021年度目標
営業利益	550億円	売上高営業利益率（ROS）	7%
経常利益	580億円	自己資本利益率（ROE）	10%

(2) 対処すべき課題

当期の業績は、新型コロナウイルス感染拡大による世界的な経済活動の停滞により大きな影響を受けましたが、中期経営計画の基本方針のもと、化学セグメントにおいてはスペシャリティ事業の拡大をグローバルに加速し、収益力の向上を図るとともに、建設資材セグメントでは、三菱マテリアル株式会社とのセメント事業等の統合に向けた準備を進め、機械セグメントでは生産性向上により収益基盤の強化を図るなど、業績の回復と更なる持続的成長に取り組んでまいります。

また、取締役会による経営の監督機能の拡充を進めるとともに、リスクマネジメントと内部統制システムの実効性の強化を図り、ガバナンスの更なる向上に努めてまいります。2017年度に当社グループにおいて判明した品質検査上の不適切行為につきましては、再発防止策を着実に実行し、品質保証システムの確実な運用と継続的な改善を進めており、今後も品質管理体制の強化を図ってまいります。

地球環境問題への取り組みにつきましては、本年4月に「UBEグループ 2050年カーボンニュートラルへの挑戦」として、2050年までに当社グループの事業活動におけるカーボンニュートラルを達成することに挑戦し、あわせて社会全体のカーボンニュートラルの実現に貢献していくことを表明しました。新たな中長期目標の達成に向けて、環境負荷低減への取り組みの一層の充実に努めてまいります。